

团长ちゃん

おはようございます
おはようございます
おはようございます
おはようございます
おはようございます

おはよう



せっかくのバカンスだ
楽しまないと損だな...

まあ

ふふ まさかこんなに
ゆつくりとした時間を
過ごす事になるなんてな

皆には気をつかわせて
しまったかな

ヌルン

後のことは私達で
やっておくから
いつも前線で戦ってる
二人はお休みです!



別に...あつ

あ...コラッ
そこは...っ

ええと... なんだ その
オイルを塗るの
手伝ってくれないか

ガガ

ん...

ヌルン

ヌルン

ん...っ

はあ...
おい...かたいものが...
あたってるん...だが

まったく仕方のないやつだ

昨日あんなに...したので
もうそんなに

おおい
人の話聞いているか? //

ん...
はあ 結局どうなるか

なんというか... //

するなりちゃんと...
顔を見たいからな //

わわわわ
わかったから
そこそこするのはやせ //

水着が汚れても
困るから...なっ //

っ...まあかい...
さすがにそれは
ちよっ あっ //

ふう
こんなに硬くして...

どうしようもないな
君のコレは...
やれやれ

あいつが私か処理して
あげないと...っ

ああうつく
入って...んっ

んんんん
中で...感じるよ!!!
んん...んん...

ふう...ん
すっかり君の形に...
なじんでしまってるやうだなっ





満足したか...?

私をこんなに...
あッ...まだ射種する...

一度戻って洗わないとな...
付いてくるって...はあ
どうせまたさっさとすするつもりなんだろ...?

まったく...
あきれたやつだな 君は...
はいはい 私を愛してるよ

YES!

がっ

真面目なヘルエスさんは
団長の欲求不満解消も団員の仕事として
一肌脱ぐのです。

ふん……
これも団員の務めと
心得ております

ためこみのは
身体に毒と聞いしよわ

あーっ
団長殿の健康も考えて
これからは定期的……

どうぞ……健康を
使ってください構いません

あーっ 団長殿……

この場を
設けましょう……

私も男女のまぶわい
というものには

以前より興味を
持っていたので……

あーっ 団長……

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ

♡

♡

あーっ
あーっ
あーっ

♡

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ



あーん...
あーん...
あーん...

あーん...
あーん...
あーん...

あーん!
あーん!

あーん...
あーん...
あーん...

あーん!
あーん!

ん...
申し訳ありませんでした
先に...気を失ってしまっなんて

はあ
我ながら情けない...

次はもっと回数を
増やしたければ...
精進しなければいけませんね

はっ
私が...
あーん...
あーん...
あーん...

あーん...
あーん...
あーん...

あーん...
あーん...
あーん...

あーん...
あーん...
あーん...



今度はしっかりと奉仕するために
気合を入れてきたヘルエスさま

今日は趣向をかえて
お風呂でいたしましょうか

大丈夫です。
準備は万事滞り無く…



シエロ殿「頼むからさっさと用意しましょ」
ヘルエス「さっさと準備は済ませました」

ヘルエス「さっさと準備は済ませました」

シエロ「ええお氣にならぬです
元は手族でも今は一介の騎士士…」



ええと確かこれを体に塗るの
でしたね…なんだか
楽しくなってますよー

それに私も普段
お世話になってる
団長殿に喜んでほしいのです

ふふ
アソビは区別してあげね



はあ... はあ...
あんなに
汗が...
あつ... あつ...

う... じつは私
も... 汗が
あつ... あつ...

はあ... はあ...
あんなに
汗が...
あつ... あつ...

はあ... はあ...
あんなに
汗が...
あつ... あつ...

はあ... はあ...

はあ... はあ...

あ... あ...

動け... 動け...
ない... ない...
です... です...
ね... ね...

あ... あ...
あ... あ...

う... う...

う... う...

ふ... ふ...
目... 目...
次... 次...

慣れないとして
腰くだけになるへレスさま

ビンゴで負け続けでジュエリボートの運営に
貢献してる団長さんへの粋なはがらい

失礼します…
あ 寝てました？ えと その…

あーん…
え…ん…ん…ん…

サービスしてこいって
クリスマス様が…
私なんかでいいんか…

本当にこんなこと…
よかったんでしょうかし
思ってたのと違って…い
いえ
なんでもないですっ

!?

ん…ん…ん…
これ 大丈夫…
なんででしょうか
痛くないんですか？

え もりちよと
強めに…ですっ



えっこんなに強く……っ

あっ、すごい
団長さんのが脈打ってるの
足で感じますう……っ

なんだか……
コツがつかめて
きましたよおっ

えいっ

えいっ

!!

!!

次は……
どうします……?

766

766

あはっ
こんなにいっぱい……
射精るんですね
そんなに気持ちよかったですか?

カス
オッ

766



あああキタ……ッ

団長の大きくてまた…
私の臆内じゃ…!

んんん

啜えきれない……ッ

うーん
だだめっ
あつ
すいん
また
もみ

かわい

ちや

団長ってば
セックス慣れし過ぎッ

ああもう全ッ然ッ
ダメだッ
こんなの勝てッこないッ

んんん
んんん
んんん

まだイッてないッ
絶対イッてないからあッ

とどめ
たれりめ





んんバカあーッ
ここでキヌとか！
まだイっちゃやう…だろお

くそおろ
こんなハズじゃっ

ってか射精しながら
まだ動いてるしッ

なんでこんなこと
気持ちいいんだよお…っ

一時間後？

どんだけ射精せば
気が済むんだよお
もう立でないって…

ははーッ
ベアさっさとどいて
次アタシだから～

までよ…っそうなる
私が団長の…
そっか…そっか…
へへ…

こんな毎回
膣内出しされたら
そのうち…



ひゃっ
アタシを…

アタシを…

アタシを…

アタシを…

アタシを…

団長のために頑張るクムユちゃん

クムユはもつと...
お世話になつてる
団長さんの役に立ちたい...ですっ

ずつと大きくて邪魔だなんて思つてたけど
これで喜んでもらえるならよかつた...です

気持ちよくなつて欲しい
ですっ

急に射精するから
びっくりしたです

でも...えへへ...
気持ちよかつたです...っ

つ 次はもつと
うまくやってみせるですからっ



クムユ延長戦…!

や 約束はしまったから
じ じい… tonari to ka…

仕方ないから
とつとつ
済ませるわちよ

眠るかいいけど
隊長さんがしたいなら
我慢する…てあから

あつちよ
クムユは気持ち
よくならなくて
だいたいおひらき
〜

だめっ

もみもみ

胸っ
しんぞんぞん

んんん

んんん

んんん

なうちやうれす

んんん

んんん



FOR ADULT ONLY



リリサカセ。

な **CRBL**
にかが
わかしい

PRESENTED BY RIBI堂